

Sapporo IT CAMP サポート企業としての参加をご検討いただくにあたっての質問と回答

2025年4月21日更新

質問	回答
1 参加料はかかりますか？	参加料はかかりません。無料でご参加いただけます。
2 参加するとどのようなメリットがあるのか。	<p>就職活動を始める前の学生と接点を持つことができ、採用活動に繋がるブランディング・認知向上が図れます。（過去の同様のプログラムでは採用活動の一環でご参加いただく企業様がほとんどでした。）</p> <p>また自社企画の就業体験やインターンシップは、コンテンツの企画から学生集約、当日の運営までをすべて自社のリソースで対応しなければならないのに対し、このイベントに参加すれば技術サポート以外はイベント事務局がおこないますので、手間を軽減することができます。</p>
3 サポート内容の詳細を教えてください。	<ul style="list-style-type: none"> ・学生主体でおこなわれる課題解決型のチーム開発プロジェクトを伴走支援していただきます。 ・サポート企業様各社に支援をお願いするチームは学生3～4名で構成されます ・プロジェクト内で学生だけでおこなうとうまく進まない部分（意見出し／意思決定／役割決め／タスク洗い出し／タイムスケジュール作成／タイムマネジメント／技術調査・実装 等）を社会人目線でリードしてあげてください ・基本的にはプロジェクト期間中（1日目PM、2日目終日、3日目終日）は学生のそばで作業を見守りながら、必要なサポートをお願いします。 ・プログラム2日目は、チーム毎に分かれてサポート企業のオフィス内で作業をしていただく予定です。サポート企業様には学生の受け入れのご準備（作業場所、オンラインミーティング用の備品のご用意等）をお願いする予定です。 <p>※その他サポートに関する詳細のご案内は、事前の説明会にてご説明させていただきます。</p>
4 イベントで使用するノーコードツール『Click』を触ったことがありませんが、大丈夫でしょうか？	ご担当いただく方に『Click』の使用経験がなくても問題ございません。プログラム当日までに、学生向けのハンズオン資料を共有する予定で、その資料にお目通しいただければ必要な知識をインプットしていただけます。
5 サポートエンジニアの人数・経験・スキルレベルはどの程度必要ですか？	<ul style="list-style-type: none"> ・最低1名 ・技術的に実務経験が浅くても、開発プロジェクトの大まかな流れがわかっている場合、サポートエンジニアとして対応できます。 ・アイスブレイク→アイデア出し→実装→発表、等全体の進行はイベント事務局がおこないます。各作業指示に沿って、必要なサポートをしていただくイメージです。 ・過去に開催した同様のイベントでは、新卒1年目のメンバーがサポートエンジニアとしてアサインされている実績もございます。

6	サポートエンジニアの入替は可能ですか？	貴社内でサポートいただく学生チームのワークの状況について、必要な申し送りや共有がなされていれば、入れ替えいただくことは問題ございません。
7	人事担当者も参加した方がよいでしょうか？	人事担当者の参加は必須ではありませんが、最終日に学生との交流（座談会）を予定しておりますので、ご参加いただいた方が、貴社の魅力がより伝わり、学生との接点をつくりやすいかと存じます。
8	参加学生の学年や学部について	2027年3月卒業予定の学生（イベント開催時点で、大学3年生や高専4年生等）の参加を優先しております。文理を問わず募集しておりますが、過去に開催した同様のプログラムでは、IT企業への就職に関心がある学生の参加がほとんどでした。